

令和 8 年度 新宿区中小企業景気動向調査票

令和 8 年 1～3 月期

問 1 貴社の業況(※)は、今期(令和 8 年 1～3 月期)と来期(令和 8 年 4～6 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

※貴社の景気、または貴社を取り巻く周辺環境などの状況からご判断ください。

今期(令和 8 年 1～3 月期)の業況					来期(令和 8 年 4～6 月期)の業況予想				
良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 1-1 問 1 の今期の業況判断の理由として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 国内需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の価格の動向
2 海外需要(売上)の動向	8 為替レート(動向)
3 販売価格の動向	9 税制・会計制度の動向
4 仕入価格の動向	10 同業者間の競合
5 仕入れ以外のコストの動向	11 その他()
6 資金繰り・資金調達の動向	

回答欄

問 2 売上額・収益・資金繰り等の動き(前期に比べて)は、今期(令和 8 年 1～3 月期)と来期(令和 8 年 4～6 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

(1) 売上額

前期(令和 7 年 10～12 月期)に比べて今期(令和 8 年 1～3 月期)の実績					今期(令和 8 年 1～3 月期)に比べて来期(令和 8 年 4～6 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(2) 収益

前期(令和 7 年 10～12 月期)に比べて今期(令和 8 年 1～3 月期)の実績					今期(令和 8 年 1～3 月期)に比べて来期(令和 8 年 4～6 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(3) 資金繰り

前期(令和 7 年 10～12 月期)に比べて今期(令和 8 年 1～3 月期)の実績					今期(令和 8 年 1～3 月期)に比べて来期(令和 8 年 4～6 月期)の予想				
楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい	楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(4) 人手(従業員、パート、その他を含む)

前期(令和 7 年 10～12 月期)に比べて今期(令和 8 年 1～3 月期)の実績					今期(令和 8 年 1～3 月期)に比べて来期(令和 8 年 4～6 月期)の予想				
過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 現在の経営上の問題点として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 売上の停滞・減少	16 工場・店舗・設備等の狭小・老朽化
2 人手不足	17 輸入製品との競争の激化
3 同業者間の競争の激化	18 仕入先からの値上げ要請
4 利幅の縮小	19 取引先の減少
5 人件費の増加	20 材料価格の上昇
6 人件費以外の経費の増加	21 親企業による選別の強化
7 代金回収の悪化	22 為替レートの変動
8 天候の不順・自然災害	23 商圏人口の減少
9 顧客・ニーズの変化・減少	24 技術力の不足
10 大手企業・工場の縮小・撤退	25 下請の確保難
11 大手との競争の激化	26 販売商品の不足
12 合理化の不足	27 その他（ ）
13 地価の高騰	28 問題なし
14 駐車場の確保難	
15 販売納入先から（又はサービス料金）の値下げ要請	

回答欄

問4 今後の経営上の取り組みとして、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 販路を拡大する	16 不動産の有効活用を図る
2 新しい取引先を見つける	17 労働条件を改善する
3 新しい事業を始める	18 新たに店舗・工場・設備を増設する
4 既存事業で新商品・新サービスを開発（又は取り扱い）する	19 店舗・工場・設備の耐震補強を行う
5 品揃えを改善する	20 店舗・工場・設備の省エネルギー化を行う
6 商店街事業を活性化させる	21 既存の店舗・工場・設備を改修・改装する
7 宣伝・広報を強化する	22 I T化を推進する
8 技術力を強化する	23 不採算部門を整理・縮小する
9 情報力を強化する	24 その他（ ）
10 人材を確保する	25 特になし
11 人材育成を強化する	
12 後継者を育成する	
13 人件費の見直しをする	
14 人件費以外の経費を節減する	
15 新たな資金調達先を見つける	

回答欄

問5 現在の貴社の経営状況について差し支えない範囲でご記入ください。

※収益の増減理由や取引先との関係など、具体的にお書きください。

--

[特 別 調 査] 賃 上 げ 状 況 に つ い て

問 1 貴社では、令和 8 年度の賃上げを行いましたか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

賃上げの状況			
1	賃上げを行った ⇒「問 2」へ	2	賃上げを行っていない ⇒「問 7」へ

問 2 問 1 で「1」と答えた方のみ、お答えください。実施した賃上げ内容は何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

賃上げ内容（複数回答可）			
1	定期昇給	5	非正規雇用の賃金引上げ
2	ベースアップ	6	特別手当等の支給
3	賞与の増額	7	その他（ ）
4	初任給の増額		

問 3 問 1 で「1」と答えた方のみ、お答えください。どの程度の賃上げを実施しましたか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

実施した賃上げ率					
1	20% 以上	4	5% 以上～10% 未満	7	2% 以上～3% 未満
2	15% 以上～20% 未満	5	4% 以上～5% 未満	8	1% 以上～2% 未満
3	10% 以上～15% 未満	6	3% 以上～4% 未満	9	1% 未満

問 4 問 1 で「1」と答えた方のみ、お答えください。賃上げを実施した理由は何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

賃上げを実施した理由（複数回答可）			
1	物価高騰への配慮のため	5	業績の向上が見込めるため
2	従業員定着のため	6	仕入価格の高騰が価格転嫁できたため
3	新たな人材確保のため	7	最低賃金引上げへの対応
4	取引先等の他社が実施しているため	8	その他（ ）

問 5 問 1 で「1」と答えた方のみ、お答えください。賃上げの原資はどこから確保しましたか。該当する番号すべてに○をお付けください。

賃上げの原資（複数回答可）			
1	売上の増加	6	仕入・外注単価の低減
2	製品・サービスの値上げ（価格転嫁）	7	エネルギーコストの削減
3	IT システムの導入による業務効率化	8	残業時間の削減
4	設備投資による生産性向上	9	その他（ ）
5	内部留保		

問 6 問 1 で「1」と答えた方のみ、お答えください。向こう 5 年先まで見通した場合、貴社は毎年の賃上げは実施できそうですか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

今後の賃上げについて			
1	毎年実施できる	3	1 年先までなら実施できる
2	3 年先までなら実施できる	4	実施できるかどうかわからない

⇒回答後、問 10 へ

問 7 問 1 で「2」と答えた方のみ、お答えください。賃上げを実施していない理由は何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

賃上げを実施していない理由（複数回答可）			
1	現在の賃金水準が適切であるため	7	取引先等の他社が実施しないため
2	賃上げに伴うコスト増を価格転嫁できないため	8	業績の先行きが不透明なため
3	以前の賃上げが負担となっているため	9	債務の返済に支障が生じるため
4	物価高騰や円安によるコスト増のため	10	金利引上げが予想されるため
5	新たな人材確保を優先させるため	11	賃金以外の労働条件が改善したため
6	人件費以外の経費を優先するため	12	その他（ ）

問 8 問 1 で「2」と答えた方のみ、お答えください。賃上げを実施しなかったことで懸念されることはありますか。該当する番号すべてに○をお付けください。

賃上げを実施しなかったことで懸念されること（複数回答可）			
1	離職率の上昇	4	競合他社との競争力や企業イメージの低下
2	新たな人材が採用しづらくなる	5	特に懸念されることはない
3	従業員のモチベーション低下	6	その他（ ）

問 9 問 1 で「2」と答えた方のみ、お答えください。今後賃上げを行う予定はありますか。該当する番号に○を1つお付けください。

賃上げを行う予定			
1	予定はある	2	業績等の状況次第
3	予定はない		

問 10 令和 5 年度から令和 7 年度までの 3 年間のうち、何年間賃上げを実施しましたか。該当する番号に○を1つお付けください。

過去 3 年間の賃上げ			
1	毎年賃上げを実施した	3	1 年間賃上げを実施した
2	2 年間賃上げを実施した	4	いずれの年も賃上げを実施していない

問 11 賃上げを実施する上で必要なことは何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

賃上げを実施する上で必要なこと（複数回答可）			
1	製品・サービスの値上げ	6	仕入・外注単価の低減
2	製品・サービスの受注拡大	7	エネルギーコストの削減
3	IT システムの導入による業務効率化	8	残業時間の削減
4	設備投資による生産性向上	9	その他（ ）
5	従業員教育による生産性向上		

問 12 賃上げ以外で従業員へ還元していることはありますか。該当する番号すべてに○をお付けください。

賃上げ以外で従業員へ還元していること（複数回答可）			
1	食事補助の創設または増額	5	物価高騰に応じた手当支給
2	住居手当の創設または増額	6	所定労働日数・時間の短縮
3	自己研鑽手当の創設または増額	7	特に還元していない
4	福利厚生代行業者と新規契約または拡充	8	その他（ ）

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。